

ストレッチャーの搬入出労力軽減の工夫

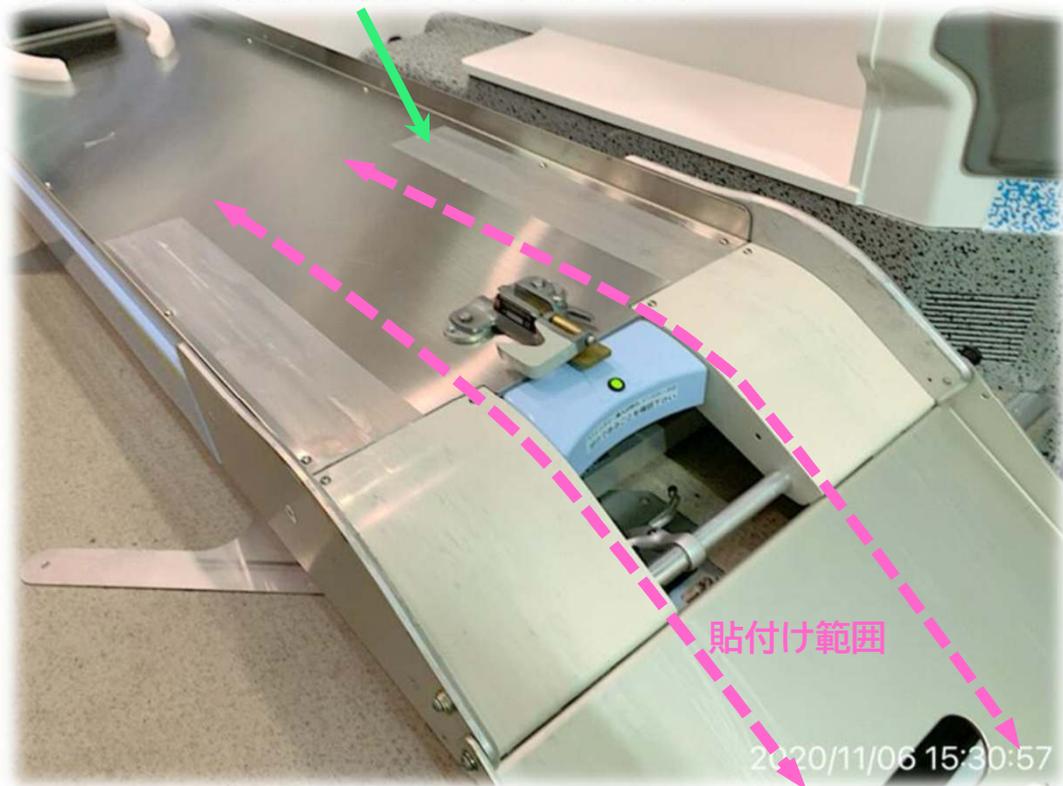
「ストレッチャーの搬入出の労力を軽減出来ないだろうか？」良く言われます。勿論、電動ストレッチャーという選択肢もありますが…。既存ストレッチャーで工夫されている人も居ます。シリコン潤滑剤を塗布している救急隊に聴くと、数回出し入れすると効果が無くなってしまふのだそうです。

もっと簡単なものや、今ある物で効果を追加出来ないか？と思い、弊社のデモ機で実験してみました。使用した材料は、貼付け型の滑り剤（高分子量のポリエチレンフィルム）です。スロープから、平滑走面の後ろ半分までに施工しました。

材料性質：

- 耐衝撃強度が大きい（ABSの約5倍以上、ポリカの約1.5倍以上）
- 耐摩耗性に優れている（ABSの約1/10、ポリカの約1/3）
- 自己潤滑性に優れている。（摩擦係数が、0.2Mpaの時に0.11 μ 。0.2Mpaとは200kg/1 m^2 。）
- 耐薬品性に優れている
- 厚みが薄く、段差の支障がない。（0.16mm）

施工画像： うっすら白く見えるのが高分子量のポリエチレンフィルム



結論：

最近のストレッチャーでは、ストレッチャーメーカーの人もビックリする滑り効果が体感出来ました。10年以上前の古いスcaff・プレートストレッチャーでは、効果が感じられないものもあります。貼付けから半年以上使っていますが、特に劣化は見られません。興味のある方は、お試し下さい。

AKAO 救急車 相談窓口

株式会社 赤尾・特需部 救急担当
東京都千代田区外神田6-13-13
03-3832-2204